

6 アジア州

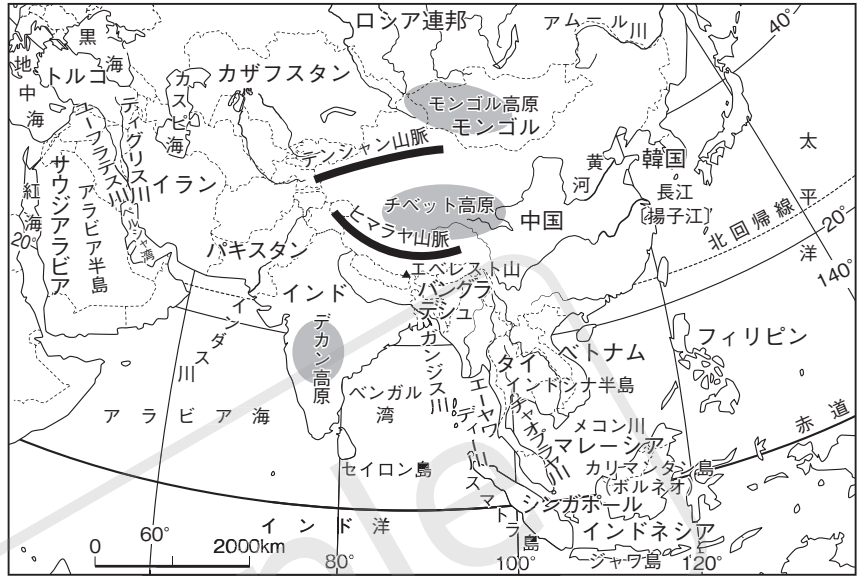
- テーマ**
- ① 広大なアジア州の各地域の自然環境や人々のくらしの特徴を理解しよう。
 - ② 中国やインドなどを中心に、成長を続けるアジア州の産業の特徴を理解しよう。

1 自然環境

- (1) 地形…「世界の屋根」とよばれるチ **▼アジアの自然環境**

ベット高原やヒマラヤ山脈がそびえ、
ホロンホー 黄河、チンチアン 長江、メコン川、ガンジス川、
ゴウガ インダス川などの大河が流れている。

- (2) 気候…北部のシベリアは寒帯・冷帯
ア〔亜寒帯〕、内陸部は乾燥帯、「世界の
 屋根」は高山気候、東アジアの大部分
 は温帯、東南アジアから南アジアにか
 けては熱帯に分類される。海岸に近い
 東部では季節風〔モンスーン〕の影響を
 受け、インドシナ半島や南アジアでは
 雨季と乾季の区別がみられる。



2 人々と文化

- (1) 人口が最も多い州…世界の約6割の人口が集まり、人口密度は東アジア・東南アジアの平野部で高く、西アジア・中央アジアの乾燥地域で低い。インドと中国の人口はともに約14億人だが、中国は少子高齢化で人口増加をおさえる「一人っ子政策」を廃止した。なお、中国は人口の9割以上を占める漢族と55の少数民族がくらす多民族国家である。
- (2) 多様な文化…東アジアは中国文化の影響が強いが、韓国は独自の文字ハングルをもつ。東南アジアや南アジアでは仏教・イスラム教・キリスト教が信仰されているが、インドはヒンドゥー教の信者が多い。西アジア・中央アジアの国々ではイスラム教が生活に関わっている。
- (3) 農業と食文化…降水量の多い地域では稲作が行われて米が主食となっているが、少ない地域では畑作で栽培された小麦をパンやめんに加工して食べている。特に降水量が少ない地域では家畜の遊牧が行われるため、家畜から得る肉や乳を食料にしている。

確認問題

- 1 自然環境** 次の()にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) (①)高原や(②)山脈は「世界の屋根」とよばれる。
 □(2) シベリアは寒帯や(①), 内陸部は(②), 「世界の屋根」は(③), 東アジアの大部分は(④), 東南アジア～南アジアは(⑤)に分類される。

- 2 人々と文化** 次の()にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 人口1位のインドは()の信者が人口の多くを占める。
 □(2) 人口2位の中国は()とよばれる人口抑制のための政策を廃止した。

- (1)① _____
 ② _____
 (2)① _____
 ② _____
 ③ _____
 ④ _____
 ⑤ _____
 (1) _____
 (2) _____

3 アジアの産業の変化

(1) 第二次世界大戦後…農業の近代化や工業化に取り組む国が現れ、1970年代以降に韓国・台湾・ホンコン(香港)・シンガポールが工業製品を欧米や日本に輸出して急成長し、アジアNIES[新興工業経済地域]となる。その後、ASEAN[東南アジア諸国連合]の加盟国も製品の輸出を目的とする工業団地をつくって、工業化を進めた。1990年代以降になると、中国やインドが急速に経済発展をとげてBRICSの一員となった。現在、中国系の華人やインド系の人々が世界各地で活躍している。

(2) 中国の産業…農業がさかんな東部では、黄河流域や東北地方で畑作、長江やチュー川(珠江)の流域で稲作が行われている。西部は牧畜が中心である。

① 経済特区…中国政府はシェンチェン(深圳)やアモイ(厦門)など沿海部に外国企業を受け入れる地区を設定して、工業化を進めた。世界中に製品を輸出するようになったため、中国は「世界の工場」とよばれている。

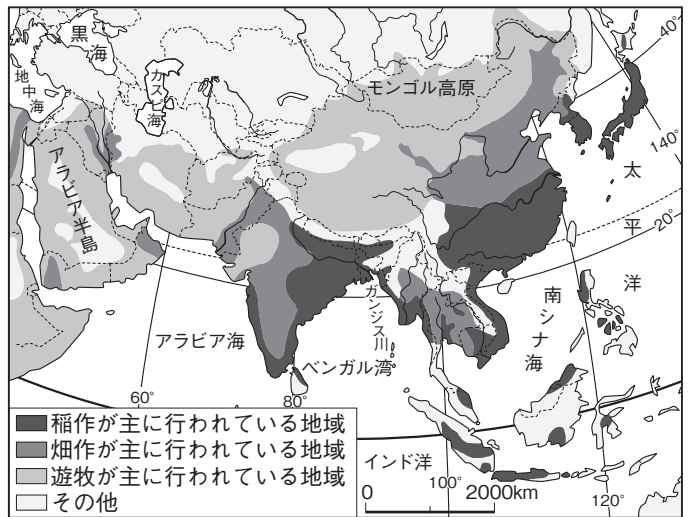
② 中国の課題…GDP[国内総生産]が大きく増えたが、豊かな沿海部と貧しい内陸部の経済格差が広がっている。また、急激な経済成長や農村からの出かせぎ労働者の増加によって、都市問題や環境問題が深刻化した。

(3) インドの産業…雨が多いガンジス川下流部で米、雨が少ないガンジス川上流部やインダス川流域で小麦の栽培がさかんに行われ、北東部のアッサム地方などで茶、中部のデカン高原で綿花が生産される。

① 情報通信技術(ICT)産業…英語の普及や理数系の教育水準の高さを背景に、首都デリーや、ICT産業の中心地でインドのシリコンバレーとよばれる南部のベンガルールなどで発達した。このような新しい産業はカースト制度の制限が少ないので、優秀な人材が集まった。

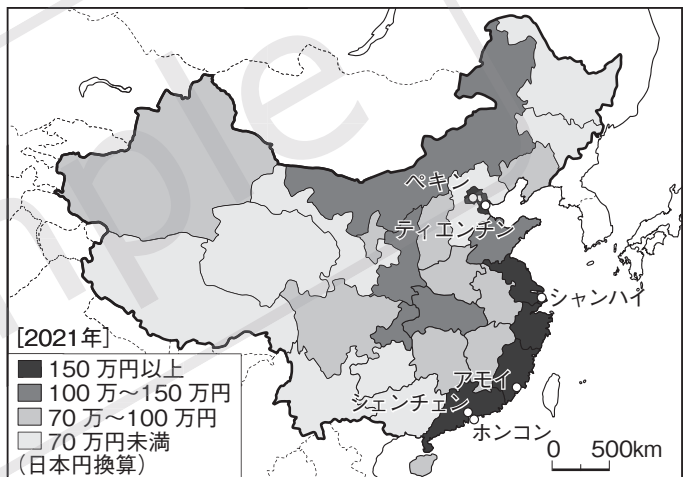
② インドの課題…農村部が経済発展から取り残されているため、都市部に比べて、教育や医療の水準が低くなっている。読み書きができない女子の割合が高い地域があるので、女子教育の充実も必要とされている。

▼アジアの農業



降水量の多い地域では稲作が、少ない地域では畑作が、モンゴルなどの特に少ない地域では遊牧が行われる傾向が見られる。

▼中国の地域別GDP(国内総生産)(1人あたり)



中国のGDPは、アメリカ合衆国に次いで世界第2位だが、国内の格差が大きく、1人あたりGDPでは先進国の水準に達しない。

確認問題

3 アジアの産業の変化 次の()にあてはまる語句や数字を答えなさい。

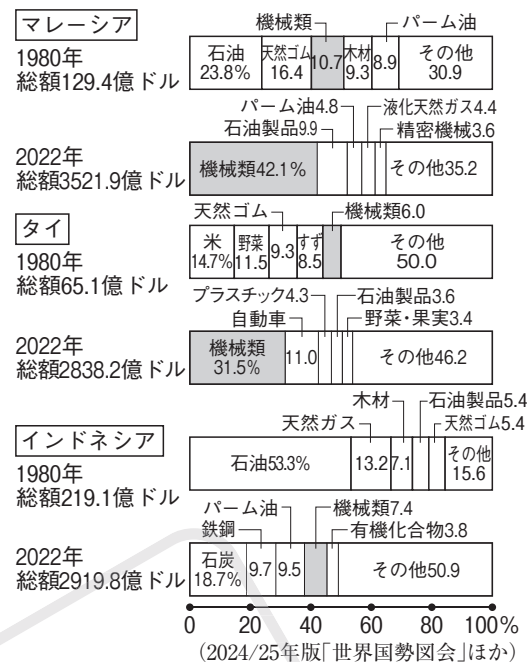
- (1) 1970年代以降、(①)・台湾・ホンコン・シンガポールで工業化が進み、製品を欧米や日本に輸出して急成長し、アジア(②)[新興工業経済地域]となった。
- (2) (①)[東南アジア諸国連合]諸国は製品の輸出を目的とする(②)をつくることで工業化を進めた。
- (3) 中国やインドは、1990年代から急速に経済が発展した()の一員である。
- (4) 中国系の人々の()はインド系の人々とともに世界中で活躍している。
- (5) 中国は、沿海部に外国企業を受け入れる(①)を設置して工業化を進めたが、現在は沿海部と内陸部の(②)が大きな問題になっている。

- (1)①
- ②
- (2)①
- ②
- (3)
- (4)
- (5)①
- ②

4 東南アジア

- (1) 気候と農業…季節風[モンスーン]の影響で降水量が多い地域では稲作がさかんで、年に2回米をつくる二期作も行われている。
- ① プランテーション…植民地時代にヨーロッパの人々がつくった大農園は、第二次世界大戦後に現地の人々が経営するようになった。マレーシアやインドネシアでは天然ゴムからあぶらやしへの転換が進み、パーム油を生産している。フィリピンではバナナ、ベトナムではコーヒーの生産・輸出が拡大した。
- ② マングローブ…タイやインドネシアの海岸に広がる森林のマングローブは、輸出用のえびの養殖場を造るために開発が行われたため、森林が減少する問題が起こっている。
- (2) 急速な都市化と課題…農村からの人口流入と高い出生率によって、1960年代から都市の人口が増加したため、交通渋滞などの都市問題が発生した。また、都市にスラムとよばれる生活環境の悪い住宅地ができて、貧しい人々が住みつく問題も起こっている。

▼東南アジアの国々の輸出品の変化

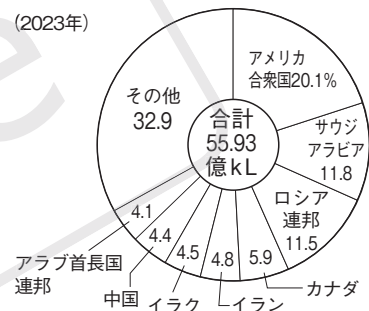


5 西アジアと中央アジア

- (1) 気候と宗教…西アジアや中央アジアの大部分は乾燥帯で、多くの人々がイスラム教を信仰している。イスラム教が大きな影響力をもつが、サウジアラビアなどイスラム教の教えを厳格に守る国や、トルコのように政教分離が進んでいる国など対応はさまざまである。
- (2) 西アジア…ペルシャ湾沿岸は世界的な石油の産地であり、パイプラインやタンカーを使って世界中に輸出されている。産油国の多くはOPEC[石油輸出国機構]に加盟し、石油の収入を工業の発展や社会保障の充実などに役立てている。アラブ首長国連邦のドバイでは、外国人労働者を活用しながら、石油にたよらない持続可能な都市づくりをめざしている。
- (3) 中央アジア…1991年のソ連解体によって独立した国が多く、石炭や天然ガス、レアメタル[希少金属]などの鉱産資源の輸出で経済成長をはかったり、シルクロード[絹の道]の歴史的遺産を観光業に活用したりしている。
- (4) 西アジア・中央アジアの課題…宗教・民族の対立、資源をめぐる利害関係、政治の民主化運動などから、しばしば紛争が発生して戦闘やテロが起きるため、住んでいる土地を離れて他国に逃れる難民が多い。国際連合[国連]やNPO[非営利組織]が中心になって、難民の支援や紛争の解決に向けた努力が続けられている。

▼原油の生産量

(2023年)



(2024/25年版「世界国勢図会」)

原油を豊富に産出するサウジアラビアでは、学校教育費や医療費などが基本的に無料とされている。

確認問題

4 東南アジア 次の()にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 東南アジアには、年に2回米をつくる()を行う地域がある。
- (2) マレーシアやインドネシアでは、植民地時代に開かれた(①)でつくる作物を天然ゴムから、パーム油がとれる(②)に転換する動きが見られる。
- (3) 東南アジアの都市では()とよばれる劣悪な居住地域が社会問題になっている。

- (1) _____
- (2) ① _____
- ② _____
- (3) _____

5 西アジアと中央アジア 次の()にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 西アジアの産油国の多くは() [石油輸出国機構]に加盟している。
- (2) 中央アジアには、()とよばれる希少金属の輸出などで成長している国がある。
- (3) 西アジアのシリアからヨーロッパに逃げる大勢の()は国際問題になった。

- (1) _____
- (2) _____
- (3) _____

基本問題

1 アジアの自然環境とくらし 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) アジアの気候に深く関係している地図中の➡の風を何というか。

□(2) 「世界の屋根」とよばれている、地図中のAの高原とBの山脈の名前を、次のア～エから1つずつ選び、記号で答えよ。

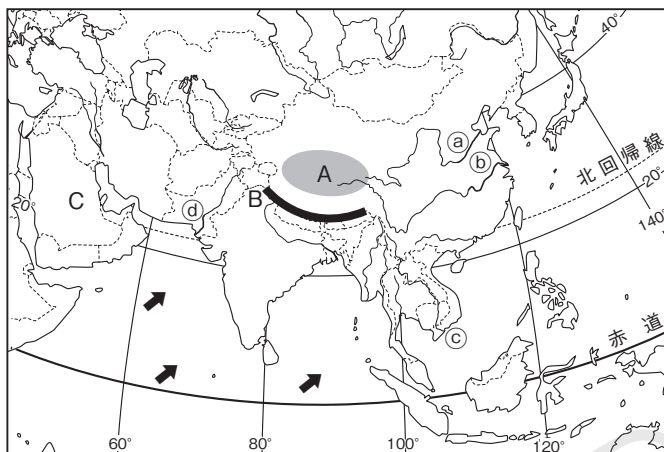
- ア パミール高原
- イ チベット高原
- ウ アンデス山脈
- エ ヒマラヤ山脈

□(3) 地図中の①～④の河川の名前を、次のア～オから1つずつ選び、記号で答えよ。

- ア 黄河
- イ ガンジス川
- ウ メコン川
- エ 長江
- オ インダス川

□(4) 砂漠が広がっている地図中のCの半島周辺で信仰されている宗教を答えよ。

□(5) アジアには、さまざまな民族で構成されている国が多い。このような複数の民族で構成されている国を何というか。



(1)		
(2)	A	
	B	
(3)	a	
	b	
	c	
	d	
(4)		
(5)		

2 アジアの産業の変化 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

1970年代以降、①韓国・台湾・ホンコン(香港)・シンガポールで工業化が進み、1990年代以降、中国・②ベトナム・インドなどで、外国の企業を積極的に受け入れて、急速な工業化が進展した。特に、中国・インドは、20世紀終わりがごろから急速に経済発展をとげたBRICSの**ブリックス**の一員である。

□(1) 文中の下線部①の、急速に工業化が進んだアジアの新興工業経済地域を、アルファベットを用いて答えよ。

□(2) 文中の下線部②の国が加盟している組織を、次のア～エから1つを選び、記号で答えよ。

- ア ASEAN
- イ EU
- ウ AU
- エ OPEC

(1)	
(2)	

3 中国・インドの経済成長 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

中国では、沿海部に外国企業を受け入れる(①)を設置し、工業化を進めている。また、ハイテク産業や情報通信技術産業などが発展し、周辺の農村に工業団地が建設されるなど、都市が拡大している。一方、1990年代以降、経済の自由化が進展したインドでは、ベンガルールなどで(②)産業が発展しているほか、自動車産業の成長もいじめるしい。

□(1) 中国の人口は約何億人か。次のア～エから1つを選び、記号で答えよ。

- ア 6
- イ 10
- ウ 14
- エ 18

□(2) かつて、中国で人口増加をおさえるために行われていた政策を何というか。

□(3) 文中の(①)にあてはまる語句を答えよ。

□(4) 文中の(②)にあてはまる語句を、次のア～エから1つを選び、記号で答えよ。

- ア ハイテク
- イ 造船
- ウ 石油化学
- エ 情報通信技術[ICT]

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

演習問題

1 右の地図と資料を見て、次の問いに答えなさい。

→ 1・2・3・5・6

- (1) 資料Ⅰは、地図中の経線Xの上での緯度ごとの気候区分を模式的に表したものである。資料Ⅰ中のA～Cにあてはまる気候区分を、次のア～ウから1つずつ選び、記号で答えよ。〈和歌山〉

A[] B[] C[]

ア 乾燥帯気候 イ 温帯気候 ウ 冷帯気候

- (2) 地図中の緯線Yに沿って地球を一周した時に通らない国を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

〈大阪教育大学附属池田校舎〉 []

ア エクアドル イ コンゴ民主共和国

ウ ナイジェリア エ ブラジル

- (3) 地図中の地点Zに吹く季節風の7月の風向きを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。〈大阪教育大学附属池田校舎〉

ア []

イ []

ウ []

エ []

- (4) 地図中の★は、ある農作物の主要な産地を示している。その農作物として最も適当なものを、次のア～オから1つ選び、記号で答えよ。〈大阪教育大学附属池田校舎〉

ア カカオ豆 イ コーヒー豆 ウ 大豆 エ 茶 オ とうもろこし

- (5) **記述** 地図中のメコン川の下流域では稲作がさかんで、米の二期作も行われている。米の二期作とはどのような米のつくり方か。簡単に説明せよ。

[]

- (6) 地図中のドバイの特徴について述べた文を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。〈高田〉 []

ア 石油輸出による収入で近代的な都市が建設され社会福祉も充実しているが、近年は労働力不足で出かせぎの外国人が増えている。

イ 古くから東西交易の中継地として繁栄しており、現在も華人などの移民が多く国際金融の中心地の一つとなっている。

ウ 1980年代から経済特区の一つとして発達し、外国企業と共同経営する工場に農村からの出かせぎ労働者を雇い、工業化を進めた。

エ シリコンバレーの中心として、先端技術の産業に関する研究機関やICT関連企業が集中し、世界中から研究者が集まっている。

- (7) 資料Ⅱは、東南アジアや南アジアにおける国内信者数の割合が高い宗教の上位2つと人口密度を示している。E・Fにあてはまる国を、次のア～オから1つずつ選び、記号で答えよ。〈市川・改〉

E[] F[]

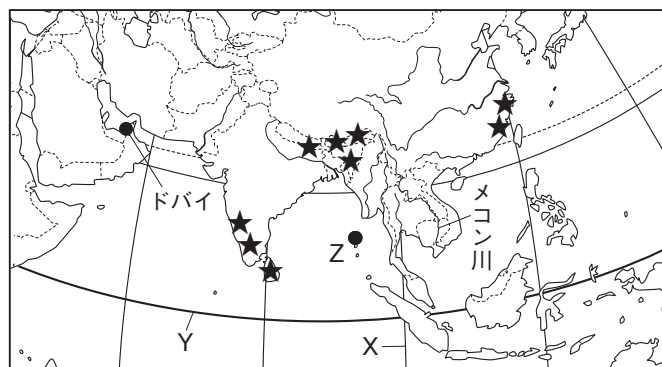
ア インドネシア イ タイ ウ パキスタン

エ バングラデシュ オ フィリピン

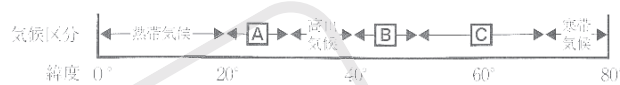
- (8) **記述** インドでは、近年ICT関連産業の成長が著しい。理由としては、英語を話せる低賃金の技術者が多いことや、数学の教育水準が高いこと、さらにはカースト制度の影響をあまり受けないことなどが挙げられる。その他にもICT関連産業が成長した理由を、アメリカ合衆国との位置的な関係から簡潔に説明せよ。

〈大阪教育大学附属池田校舎〉

[]



資料Ⅰ



資料Ⅱ

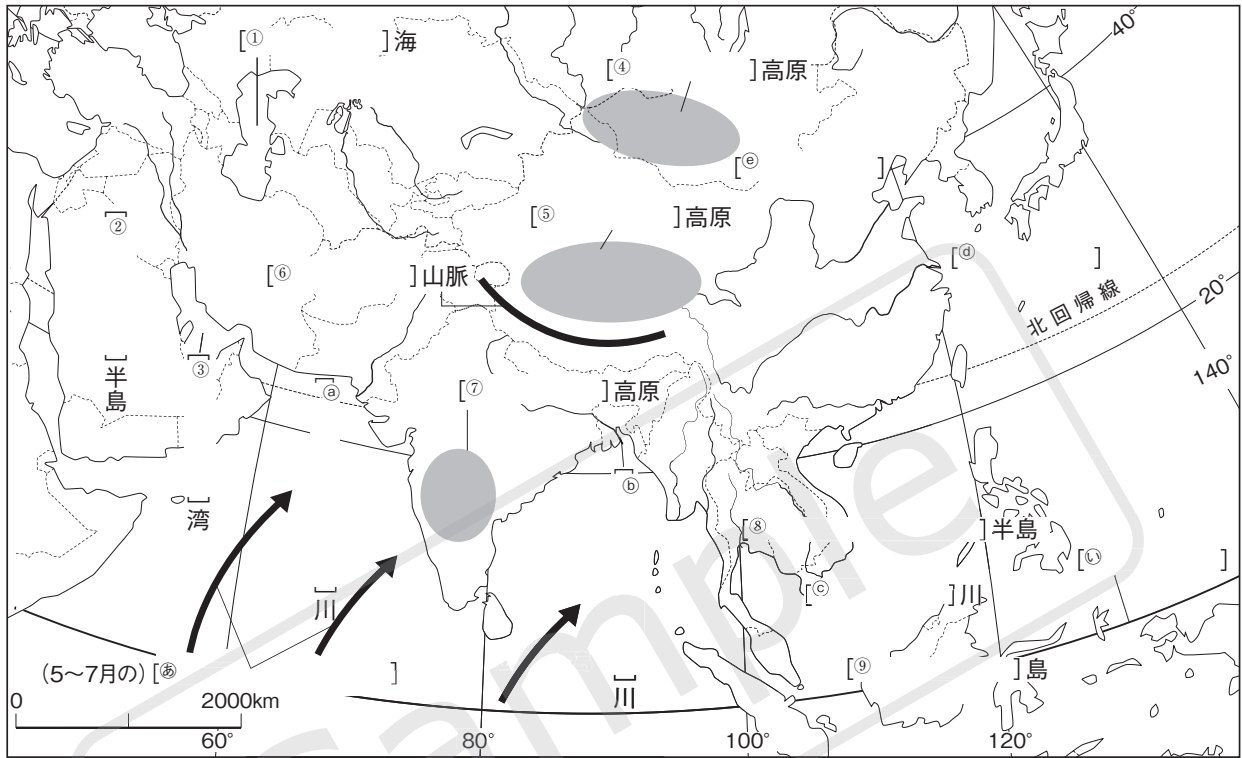
	1位	2位	人口密度 (人 km ²)
D	イスラム教	キリスト教	143
E	イスラム教	ヒンドゥー教	1141
F	キリスト教	イスラム教	380
G	イスラム教	ヒンドゥー教	291
H	仏教	イスラム教	140

〔データブック オブ・ザ・ワールド 2024〕

学習のまとめ

地図に **1** アジアの自然環境について学習した内容を、次の地図の[]に語句をあてはめて再確認しよう！

- ◎ 地図中の㉞・㉟にあてはまる語句を書こう。
- ◎ 地図中のa～eの、河川の名前を書こう。
- ◎ 地図中の①～⑨の、地形の名前を書こう。



2 アジアの国々について学習した内容を、次の地図の[]に語句をあてはめて再確認しよう。

- ◎ 地図中のA～Eにあてはまるアジアの地域区分を書こう。
- ◎ 地図中の①～⑫の、国の名前を書こう。

